校訓:質実 敬愛 勤勉



学校 学校だより 11月号

10月31日発行

URL:https://www.y-nakamura.jp/ TEL 083-922-0418 文責 鶴永幸彦



看護科2年生「戴帽式」

10月27日(金)の午後、本校体育館において第53回看護科「戴帽式」を実施しました。 来賓として生徒たちの出身中学校から先生方に、また実習先の病院からも看護部長様等にご臨 席いただきました。

ナースキャップを戴くことや、キャンドルの分火、誓いのことばの一斉朗読という一連の儀 式は大変厳粛な雰囲気であり、生徒たちは正看護師への通過儀礼として、自覚と覚悟を高めた ことと思います。

その後は、校長式辞、来賓祝辞として山口市立宮野中学校校長西村康成様、山口県済生会山 口総合病院副看護部長松井みとみ様からご祝辞を戴きました。三つのお話は、相互に関連しつ つ看護師の仕事の尊さに触れながら、やりがいや、どのような姿勢や志を持って取り組むべき かを語られるなど、生徒たちの意欲を鼓舞する内容でした。生徒たちは真剣に聴いており、使 命感に身が引き締まったことと思います。

生徒代表激励の言葉を生徒会長中谷月穂さんが述べましたが、力強いエールとして、戴帽生 の心に届いたことでしょう。続いて、戴帽生を代表として井原空優さんが誓いの言葉を述べま した。明瞭に、想いを込めて丁寧に話し、意気込みと真摯な思いを感じました。

式が終わった後、生徒たちが出身中学校の先生へご挨拶に伺いましたが、感極まって涙する 場面も見受けられました。先生方も、立派になったかつての教え子の成長ぶりに目を見張り、 感嘆されたことと思います。









裏面に続く

学校スローガン: 誇り高く夢を道しるべに 凜と煌めくなりたい自分をつくる

チャレンジ目標:時を守り 場を清め 礼を正す

11月 主な行事

10月中旬までは夏の名残が続いているような日中の暑さでしたが、下旬ともなると朝夕の寒さが季節相応になり、1日の寒暖の差が大きくなりました。体が十分に寒順応する期間が短いことも要因なのか、インフルエンザやコロナ感染症が流行っています。11月も様々な取組あり、期末考査もありで健康管理には十分注意したいものです。

日	曜	内容
1	H	第2回保護者対象入試相談会
4	火	全校朝礼/計算力·朝読書週間(~14)
7	劺	校内研究授業
9	田	色彩検定·英検2次·全商ビジネネ計算実務検定
14	劺	期末考査時間割発表/専門委員会
16	田	日商簿記検定
18	火	質問の日/保育園実習
19	水	マラソン大会

日	曜	内容
21	金	2年期末考査
23	Ш	全商ビジネス文書検定
25	火	2年期末考査
26	水	2年期末考査
27	长	全学年期末考査
28	金	全学年期末考査
30	日	2年修学旅行(~12/3)

保護者対象入試相談会





10月11日(土)第一回目の保護者対象の入 試相談会を実施しました。一部、二部に分け、そ れぞれ50組定員で行いましたが、100組近い 参加があり大盛況でした。

校長の挨拶、特色説明の後、学校紹介ビデオ上映、Web 出願、入試制度・特待生制度等について各担当から、資料をもとに説明を行いました。その後質疑応答そして、会が終了してからは個別相談を実施しました。

保護者の皆様や、お子様の中学生たちは、時折相づちをうたれながら熱心に耳を傾けておられました。

終了後の学科別の個別相談にも何組も来られました。多くの中学生が受験してくれることを期待しています。

いい本は人生を豊かにしてくれる

映画が話題となり、休日の映画館は大盛況の状況でした。10月11日には山口市民会館でも 上映されました。映画は息もつかせぬ展開で、3時間という時間の長さを感じさせません。小説 は映画とは異なる味わい、深みがあります。「下 花道篇」もあり、秋の夜長を堪能できます。



『国宝 上 青春篇』 吉田修一 著 朝日文庫

前評判がすごく、是非読んでみたいと強く思っていました。歌舞伎に関する継承、血筋と才能に関わるテーマが根底にあり、血筋、才能を個々に有する二人の若者が歌舞伎の世界で、成長していく物語です。華やかな世界の裏での厳しい稽古の様子も興味深いです。物語が語りを通して進んでいく手法も軽妙ですし、昭和な時代の空気感も感じます。引き込まれる作品です。